

## 加古川で「スポーツ吹矢」県大会 272人 的に集中、得点競う

真剣な表情で的を狙う参加者たち 加古川市立総合体育館



加古川市西神吉町市の市立総合体育館で27日、「第9回スポーツ吹矢<sup>ふきや</sup>兵庫県大会」が開かれた。シニア世代を中心に272人が参加し、真剣な表情で的を狙った。

兵庫県スポーツ吹矢協会が主催。競技は長さ1・2メートルの筒に、プラスチックフィルム製の矢を入れて吹き、直径25センチの的に当てて得点を競う。

この日は、的に6、8、

10メートルの距離別に競う男女別の個人戦と、支部ごとに5人一組となって争う団体戦があった。参加者は腹式呼吸で精神を統一し、的に向かって勢いよく矢を発射した。競技歴8年という絹川紀昭さん(75)は「小野市神明町は緊張して練習の成果を全て出せなかったけど、知り合いにも会えていい機会になった」と話していた。

(津田和納)